

Since1962. 広報湯前
あなたとまちをつなぐ情報誌

YUNOMAE

実りを願って…

8

The Monthly
Public Relations
Aug_2026
Vol.542



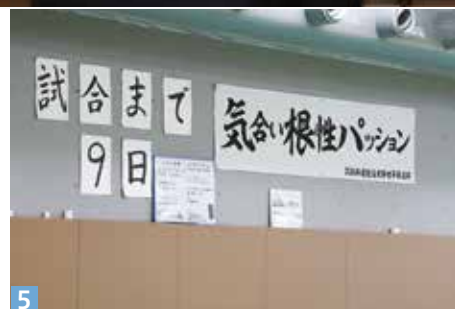
1_ 契約を締結した長谷和人町長と安藤学長 2_ まちと大学のロゴマークをプリントした公式ウェア。試合会場や合宿など、さまざまな場面で着用し、まちをPRする 3_ 体育館には関西・全国での優勝などこれまでの成績がずらりと並ぶ 4.5_ 道場の壁には目標や大会までの日数を掲げ、気持ちを高めて練習に励む



1 2



3



5



4

HOT NEWS

長年の交流が形に

龍谷大学とスポンサー契約を締結

長谷町長は「本町での合宿がきっかけとなり、深い交友関係となった。龍谷大学女子柔道部の皆さんの来町は、地域の活性化・地方創生へとつながっている。地域交流のお手本としてしっかりと進めて

6月18日、龍谷大学深草キャンパスで契約締結式が開かれ、安藤徹学長や柔道部長の玉木興慈副学長など大学関係者と長谷和人町長らが出席しました。

同契約は、昨年9月に締結した「龍谷大学柔道部と湯前町とのロゴ契約」を引き続き行うもので、契約期間は1年間。同大学は昨年度、学生の経済的負担の軽減や、課外活動の活性化を目的に「サークルスポンサー制度」を新設。本町との契約が、同制度の適用第1号となります。

本町と龍谷大学（京都府）は、同大学柔道部の公式ウェアにまちのロゴマークを付けてPRすることを目的にスポンサー契約を締結しました。

いきなり「本町と20年を超える交流が続く中で、スポンサー制度の第1号として湯前町と契約を結べたことを光栄に思う。合宿では長年にわたり柔道部を支え、練習だけではなく地域の皆さんと交流するなど、学生たちの成長につながる貴重な経験になっていると感じる。今後、柔道を通じて縁をさらに広げ、社会課題の解決などさまざまな方向で展開していければと思う」と話しました。

同部で指導する堀田幸宏監督は「今回のスポンサー契約を大変ありがたく思う。合宿は地域の皆さんとの交流を通じて、応援されている」と肌で感じられる貴重な機会。皆さんの応援を力に、世界を目指してこれまで以上に結果を出したい。卒業後に柔道から離れても湯前町に貢献できるような人材を生み出したい」とチームと湯前との縁を感じながら話しました。

全国の頂点を目指して



本町の空手クラブ陽心館（藤岡孝史館長）の選手が、各熊本県予選大会に出場。好成績を収め、全国大会への出場が決定しました。

8月1～2日にセキスイハイムスーパーアリーナ（宮城県）で開催される「第68回小学生・中学生全国空手道選手権大会」に出場する米良王嵐さん（湯前中2年＝野中田3）は「県大会では練習で習った技を出し、圧をかけて攻めることを意識した。大会までは常に全国大会のイメージを持って練習に励む」、牧野有華さん（湯前小4年＝下村）は「全国大会に出場して、お母さんたちを喜ばせたい・優勝したいと思って県大会に挑んだ。昨年是一回戦負けだったので、ことしは絶対に勝って

空手クラブ陽心館から全国大会へ出場

試合をつなげられるように頑張る。大会まで技の細かい部分を見直す。大会で着る道着が届いたから、実際に着て大会をイメージして練習する」と全国大会でも自分の力を発揮できるよう、練習を積み重ねて挑みます。

8月13～15日に京王アリーナTOKYO（東京都）で開催される「エアトリ杯第26回全日本少年少女空手道選手権大会」に出場する米良王嵐さん（湯前小5年＝野中田3）は「県大会は緊張したけれど、とにかく技を出すことに挑戦し集中して挑めた。全国大会では誰よりもアップをして体が動くようにする。相手を崩して自分の技を出して優勝を目指す」、藤岡晟結奏さん（湯前小2年＝中里1）は「強い気持ちで負けずに優勝したいという思いで県大会に挑んだ。全国大会では習った技を全部生かして大会で出したい」と自分と向き合い、全国の上位を目指す気持ちを話しました。

【出場選手】

○第68回小学生・中学生全国空手道選手権大会

米良王嵐、米良王嵐、尾方桜煌（湯前小4年＝上村）、牧野有華、新留晶翔（湯前小3年＝田上）

○エアトリ杯第26回全日本少年少女空手道選手権大会

米良王嵐、藤岡晟結奏

人のうごき

6月

人口＝3329人
（男＝1582 女＝1747）
世帯＝1506世帯
※6月30日時点

結婚おめでとう

柴山 賢二（愛知県春日井市）
日岡 彩子（瀬戸口）

誕生おめでとう

大谷 咲星（野中田1）
優音・美月

ご冥福をお祈りします

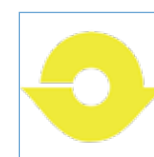
南 ヨシエ（野中田2）

香典返し

上米良 重利（植木）
田山 幸平（野中田3）
間下 昌信（下里）

ゆのまえ

心豊かで、活力があり、未来を創造する町



町章



町の鳥「メジロ」



町の花「ツツジ」



町の木「ヒノキ」



町ホームページ



町公式LINE



町公式Instagram



Photo Report ①

3 競技が優勝を飾る 第76 回球磨郡民体育祭

5月～7月にかけて、球磨人吉の各会場で「第76 回球磨郡民体育祭」が開かれ、本町から15 競技に出場。種目ごとの成績を紹介します。

※ゴルフ競技は10 月に開催

〔大会結果〕※抜粋

〔テニス〕 ④湯前町

〔グラウンドゴルフ〕

男子 ⑧湯前町

女子 ⑥湯前町

〔ゲートボール〕 女子 ①湯前町

〔弓道〕

団体 ②湯前町A

個人 ①向江富士夫(植木)

②平田 信太郎(上里3)

〔空手道〕 ②湯前町

〔ソフトテニス〕 ①湯前町

〔アーチェリー〕

団体 ①湯前町

個人 ①浜崎 俊一(上里3)

②黒木 宏丞(瀬戸口)

〔サッカー〕

⑤湯前町・水上村(合同)

〔卓球〕 ③湯前町

〔四半的弓道〕 ④湯前町A

〔軟式野球〕 ③湯前町

〔銃剣道〕

団体 ②湯前町

個人 ③福屋 博樹(瀬戸口)

〔ボウリング〕 ④湯前町

〔水泳〕

25歳以上

①橋本 房人(上里1)

50歳以上

②北崎 順也(上里1)

25歳以上 ②林 浩平(下城)

55歳以上 ②北崎 順也(上里1)

35歳以上 ③工藤 陽平(下城)

25歳以上 ③永田 幸太郎(古城)

4×100メートルリレー

55歳以上 ①湯前町

25歳以上 ②湯前町

4×100メートルリレー

65歳以上 ②湯前町

55歳以上 ①湯前町

25歳以上 ①湯前町

4×200メートルリレー

55歳以上 ①湯前町

水泳協会功労賞

橋本 房人(上里1)

35歳以上 ①工藤 陽平(下城)

25歳以上

②椎葉 太(下里)

35歳以上 ②橋本 康平(野中田3)

25歳以上

①椎葉 弘樹(野中田1)

55歳以上 ②北崎 順也(上里1)

25歳以上

②林 浩平(下城)

25歳以上

③椎葉 太(下里)

45歳以上 ②岩野 昌英(下染田)

25歳以上 ③永田 幸太郎(古城)

50歳以上

①橋本 房人(上里1)

65歳以上

③椎葉 弘樹(野中田1)

35歳以上 ②橋本 康平(野中田3)

25歳以上

③工藤 正明(馬場)



Photo Report ②

男女ともに総合3位

球磨郡民体育祭 陸上競技

〔大会結果〕※抜粋
〔陸上(男子の部)〕
 29歳以下400㍓
 ②赤池 泰誠(上里3)
 29歳以下1500㍓
 ①赤池 泰誠(上里3)
 30歳代100㍓
 ⑤工藤 正明(馬場)
 ⑥平川 統大(中里2)

40歳代100㍓
 ③滝上 紘史(下城)
 ⑤澁谷 真澄(野中田3)
 40歳代1500㍓
 ⑥椎葉 祐介(上里3)
 50歳代100㍓
 ④高木 堅介(上村)
 60歳以上100㍓
 ⑥亀山 哲馬(野中田2)
 70歳以上2000㍓
 ①山浦 義光(下村)
 ③福永 一二(下里)
 29歳以下走り高跳び
 ①那須 頼正(中里2)
 30歳代走り高跳び
 ②平川 統大(中里2)
 30歳代砲丸投げ
 ①日高 祐真(野中田1)
 ④高木 凌(上村)
 40歳代走り高跳び
 ①滝上 紘史(下城)
 ④椎葉 祐介(上里3)
 40歳代砲丸投げ
 ①村山 大輔(上村)
 ③中原 広樹(下村)
 50歳代円盤投げ
 ①椎葉 弘樹(野中田1)
 ⑤高木 堅介(上村)



60歳以上砲丸投げ
 ⑥唐津 隆(野中田3)
 29歳以下4×100㍓リレー
 ④湯前町
 30〜49歳4×100㍓リレー
 ③湯前町
 50歳以上4×100㍓リレー
 ②湯前町
《総合成績》
 ③湯前町

〔陸上(女子の部)〕
 34歳以下走り高跳び
 ③高田 菜々美(中里2)
 ④Jia nicole oebanda(上村)
 34歳以下走り高跳び
 ②高田 菜々美(中里2)
 35歳以上砲丸投げ
 ④中原 奈々(下村)
 50歳以上2000㍓
 ①赤池 寛子(下村)
《総合成績》
 ③湯前町



悔しさを瞬発力に変えて— 全力で挑む、全国の舞台



文徳高校空手道部3年

多良木 智稀 さん

熊本県高校総体・空手道競技が5月29～31日に菊池市総合体育館で開かれ、文徳高校空手道部の多良木智稀さん（3年＝上村）が準優勝を果たし、全国高校総体（インターハイ）への出場を決めた。多良木さんは団体戦でも活躍。7月10～12日に沖縄県立武道館で開かれた九州大会に出場した。

←互いにアドバイスし合うこともあるという、同じ空手部で汗を流す湯前出身の仲間。日々、練習に打ち込んでいる



恒松竜乃介さん 石神松翔さん 石神悠翔さん 多良木智稀さん 那須優斗さん 桑原優輝さん
（1年＝馬場）（1年＝古城）（3年＝古城）（3年＝上村）（2年＝上村）（1年＝上里1）

悔しさをバネに

多良木さんにとって初めての全国高校総体。「これまで全国大会へつながる大会でタイトルを取ったことがなく、いつも悔しい思いをしてきた。悔しさをバネにして練習に励み努力した」と話す。毎日を通じて寮の通路でも、組手を確認するほど空手に没頭。練習以外の場所でも自分と向き合い、練習してきたことを信じて挑んだ。初めて全国高校総体への出場権を獲得し、うれしそうな表情を浮かべた。

切磋琢磨した仲間の力

本町の空手クラブ陽心館（藤岡孝史



瞬発力を武器に、一発の突きに集中する

館長）で5歳から空手を始め、こととして13年。空手からは礼儀・作法を学んだ。同部には本町出身の部員が、多良木さんを含めて6人在籍。毎日ともに汗を流し練習に打ち込んでいる。「同じ道場出身で、これまで一緒に練習を積み重ねてきた。苦楽をともにしてきたからこそ、信頼できる大切な仲間。長い付き合いだから、力をもっている」と特別な仲間の存在を話した。

努力がつかないだ全国の舞台

全国高校総体まで残された期間にも、九州大会や国体予選が開催されるなど、多くの舞台に立ち向かう。「人一倍努力して練習に取り組む。組手にもメリハリをつけ、決め切るところは決める」という意識を持って練習に取り組む」と全国での勝利に向け、さらに努力を重ねている。

多良木さんを指導している文徳高校空手道部（42人＝熊本市）の顧問、村田克彦監督は「現在のチームになってからレギュラーメンバーに入った。チームのポイントゲッターの1人である。入学当初は結果を出せていなかったが、3年間で実力を上げてきた。運動能力が高く、組手の飛び込む突きや、相手

全力で挑み、恩返しを

との接近戦の中・上段蹴りは抜群。みんなが認める瞬発力を持っている」と運動能力の高さと3年間の成長を振り返った。さらに「ケガをしても痛い・苦しいと言わない。表情にも出さず黙々と練習に打ち込んでいた。私が止めなければ無理をするほどの負けず嫌い」と続けた。悔しさと努力の積み重ねが爆発力となり、結果へとつながった。

高校生最後の夏でつかんだ全国への切符。全国から強豪選手が集まる大会に挑む多良木さんは「道場からフィジカルトレーニングを教えるにえられるトレーナーや先生、文徳高校で指導してくださった先生、切磋琢磨してきた仲間たち、私たちが全力で応援してくださる保護者の皆さんに、少しでも結果で恩返しをしたい。今まで積み重ねてきた努力の集大成を見せられるように、全力で挑む」と感謝の思いと目標を力強く語った。全国高校総体は8月6～9日に、兵庫県姫路市の兵庫県立武道館で開かれる。

※筋力だけでなく、持久力や柔軟性、バランスなど身体能力を総合的に高めるための運動

3 地元の牛乳をPR 牛乳消費拡大キャンペーンで牛乳を贈呈

6月15日、牛乳消費拡大キャンペーン「父の日に牛乳を贈ろう！」の取組の一つとして、球磨酪農農業協同組合女性部が来庁。同女性部の免田枝里部長と吉開さとみさんが長谷和人町長に牛乳を贈呈しました。

同取組は地元で生産された安心安全な牛乳をPRすることを目的に毎年行われているもの。牛乳を贈呈した女性部の皆さんは「現在牛乳の消費が伸び悩んでいる。皆さんに少しでも牛乳を飲んでもらいたい。私たちが生産した牛乳の消費拡大につながってほしい」とあいさつしました。



安心安全でおいしい牛乳をPR。
熊本県は西日本一の酪農県！

4 応援し合って楽しい時間 小学校でふれあい交流会を開催

6月22日、湯前小学校体育館で『子どもと高齢者のふれあい交流会』が開かれ、4年生児童と町内の一人暮らしの高齢者が参加。児童が考えた種目を含め、4つのゲームに一緒に取り組み、楽しい時間を過ごしました。

4チームに分かれて自己紹介をした後、いよいよゲーム開始。最初は緊張していましたが、声をかけ協力し合いながらプレーしていくうちに、互いに手を取り合って喜ぶ姿も見られました。

最後にはシニアクラブの陶芸部会と木工部会が1つ1つ思いを込めた作品を参加者にプレゼント。たくさ



成功を喜び合い、笑顔が絶えない時間となった

んの種類の作品を目の前にして、うれしそうな表情を浮かべていました。

NEWS

とっておきを映像に 町PR動画が完成

まちの魅力を発信するPR動画「とっておきの日常」が完成しました。同動画は、観た人にまちの魅力を知ってもらい、移住・定住につなげることを目的に作られたもの。ナレーションは、本町初の観光大使に任命された中原丈雄さんです。

動画は30分・5分・2分の3種類あり、それぞれまちの風景や伝統芸能、特産品などを紹介。私たちが暮らすまちの“とっておき”と、まちの皆さんの温かい雰囲気、空気が伝わる動画です。私たちが暮らすまちの魅力を再発見してみませんか？ ※町公式YouTubeから視聴できます



30分動画



5分動画



2分動画

1 思い入れのある湯前に 堀田英雄さんがまちに絵を寄贈

6月11日、役場洋会議室で「絵画作品贈呈式」を開き、絵画を寄贈した堀田英雄さん(88＝人吉市)や長谷和人町長らが出席しました。

元教員で湯前中学校でも教壇に立っていた堀田さん。赴任先の湯山小学校で開かれたスケッチ大会で、当時の校長に絵を描くように言われたことがきっかけで絵を始め、退職後に本格的に油彩を始めました。熊本市内のラフデッサン会に入会するなど、絵の世界で“上手ではなくオリジナルで描くことが大事”と学んだ堀田さんは、宇宙や生き物の生命などをテーマにこれまで数々の作品を制作。平成25年に近代日本美術協会展で見事大賞を飾った作品「生々流転(生命の表情)」を今回本町に寄贈いただきました。

堀田さんは「父が湯前出身で、小学生～高校生まで湯前で過ごした。湯前は思い入れのある場所。一番気に入っている思い出深い作品を、ぜひ湯前に贈りたいと思った」と話し、長谷町長は「鮮やかな色彩で生命の神



長谷町長と絵を寄贈した堀田さん。思い入れのある作品とともに

秘を感じ、エネルギーに満ち溢れる絵を寄贈いただいたことをありがたく思う」と感謝を伝えました。

作品は“多くの町民に見てもらえるように”と役場洋会議室に飾られています。

2 心通わせ楽しい時間 あゆみの会が七夕まつりを開催

6月28日に農村環境改善センター大集会場で「あゆみの会七夕まつり」が開かれました。七夕まつりは、ボランティアグループ『あゆみの会』が主催。障がいを持つ人とその家族やボランティア、地域住民が心を通わせ地域で支え合う関係をつくることを目的に開催されているイベントです。

ことしで27回目を迎える七夕まつり。短冊に願いごとを書き、大きな竹に飾り付けてスタートしました。「読み聞かせグループなずなの会」による読み聞かせや「アンサンブル楓」による音楽パフォーマンス、「カムワークたんぽぽ」による手話ソングなど楽しいレクリエーションが盛りだくさん。この日を心待ちにしていた参加者は、大きく手を振ったり体を動かして喜びを表現。会場は笑顔に包まれ、心温まる楽しい時間を過ごしました。軽食をとりながら自己紹介をする時間もあり、みんなで心を通わせた七夕まつりとなりました。

写真提供：湯前町社会福祉協議会



約50人が参加。心から楽しみ、自然と笑顔が溢れた

修理後の八勝寺阿弥陀堂



修理前の八勝寺阿弥陀堂



今回は、馬場地区にある日本遺産構成文化財、八勝寺について紹介します。

湯前歴史散歩

八勝寺の来歴

八勝寺が建てられた年代や由来については、直接示す史料がなく不明です。境内の五輪塔や堂内に祭られている天部形立像の作風から、鎌倉時代には寺があつたのではと推測されています。八勝寺に残る鰐口には「文明（1469、1487）」の年号が刻まれていて、本尊阿弥陀如来の両脇侍像には延徳2（1490）年の墨書があることから、このころに再興されたのではないかと考えられます。また鰐口と両脇侍像の墨書に「上金」という人物の名前が記されていて、上金が願主となって再興したと考えられます。

八勝寺阿弥陀堂

江戸時代にはすでに無住となっていたようで、湯前の普門寺の管理となっていました。明治時代には普門寺も廃寺。阿弥陀堂は地元で管理されるようになりました。

建築様式から、15世紀後期の建立と考えられます。上金が活動した時期とも一致しています。中世にさかのぼる遺構として貴重であり、平成14年に国の重要文化財に指定されました。

お堂は大正10年に、かやぶきから瓦葺に改められていましたが、平成24年度から26年度に解体修理を実施し、かやぶき屋根に復元されました。

厨子

堂内で仏像を収納している厨子は、阿弥陀堂に付属するものとして国重要文化財に附けたり指定されています。この厨子は阿弥陀堂の天井よりも高く、天井を開けて入れ込んでいて、他の建物から移転されたものと考えられます。

厨子内には「作者賀畔」の墨書があります。賀畔は、天正ごろの時期に、上球磨を中心に彫刻などの作品を残している人物で、常陸国（現在の茨城県）の出身だったようです。厨子には龍や虎、迦陵頻伽などの彫刻が施されています。賀畔は下里御大師堂の須弥壇の彫刻なども手掛けています。



教育課 学芸員 松村 祥志



厨子の扉(虎の彫刻)



厨子の扉(龍の彫刻)

八勝寺の歴史と文化財



↑津崎さんが『ゆっくん』をイラストに！今後さまざまなポーズのゆっくんを描く予定



つぎき げんじ
津崎 玄次(28 = 上里2) 出身地：奈良県
拠点：まんが美術館

奈良県から移住しました。湯前で過ごす日々は、田園風景の美しさや出会うまちの皆さんの温かな対応に助けられることが多く、とても感謝しています。

大学生の頃に地方創生をテーマとした現地実習型の講義に参加し、さまざまな社会貢献の形について学びました。卒業後はアニメ制作会社勤務やフリーでの漫画・イラスト制作などをして、表現に関わる経験を積み重ねてきました。「これまでの経験を通じて培ったスキルを、より社会に役立つ形で生かすことができないか」と模索していたところ、まんが美術館が拠点の地域おこし協力隊の募集を知り、思い切って応募しました。

美術館は、故・須良輔氏の作品を守りながら、風刺漫画文化を次の世代へつないでいく大切な拠点です。運営や美術館の新規公式グッズの開発、公式オンラインショップの開設など、新たな町の魅力を作り上げる取り組みに参加できることをうれしく思っています。小さな力ではありますが、文化を通じて湯前町の未来に少しでも貢献できるよう、誠実に取り組んでいきます。よろしくお願いします！

「湯前の未来に貢献したい」

7月1日から地域おこし協力隊2人が着任しました。大島さんは町の観光振興を、津崎さんは湯前まんが美術館の振興を担当します。任期は最長で令和11年6月30日までの3年間です。



おおしま さとこ
大島 智子(28 = 下村) 出身地：大分県
拠点：ふれあい交流センター湯〜とぴあ勤務

祖母が住む湯前に移住することになり「せっかくなら地域の役に立てる仕事を」と思い応募。まちの皆さんや、同じ地域おこし協力隊の仲間と温かく迎えてもらえてうれしいです。お正月やお盆・大学時代の夏休みに湯前を訪れていましたが、改めて町を回ってみると知らなかった文化財や魅力がたくさんあり、とてもわくわくしています。

これまで食品会社で販売促進の仕事や、IT系の営業を経験してきました。全く違う業種ですが、積んできた経験はすべて自分の糧になっていると感じますし、これからは精進していきたいです。これからは観光分野で情報発信活動などを担当する予定です。湯前町の「ファンづくり」を意識して活動していきたいです。まちの魅力をたくさんお伝えできるように頑張ります！

湯前町の力になれるよう、精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします！

～～湯前でやってみたいこと！～～

屋外パーベキューです。以前の家では庭どころかベランダにもほとんど出たことがありませんでした。今の家には庭があるので、涼しくなったらやってみたいです

NEWS 1

◆ 受賞作品発表！

5月1日～6月30日まで、湯前町の小・中学生を対象に募集した「学習マンガイラストコンテストin ゆのまえ」。子どもたちが読んで感動した・勉強になったマンガをイラストで表現する、全国的にも類を見ないユニークなコンテストです。マンガを通じた知識の習得、知的好奇心の育成はもちろん、自分の学びや感動をイラストにすることで、自己表現力や他者とのコミュニケーション力を養うことを目的にしています。小・中学生合わせて、昨年度を上回る102点の応募があり、厳正なる選考の結果、18作品が受賞しました。

受賞された皆さん、おめでとうございます！惜しくも受賞とはならなかった皆さんも、マンガで新しく学んだことをイラストにできた経験は、今後の人生で必ず役に立ちます。本賞をきっかけに、マンガを通じた学習にさらに興味を持ってもらえたらうれしいです。

先月17日には、湯前小・中学校で表彰式が行われ、栃原秀明館長からコピック(作画用カラーペン)や図書カードなどの賞品が贈られました。また、イラストコンテストに応募した全員に、参加賞としてまんが美術館のオリジナルポストカードをプレゼントしました。



最優秀作品に選ばれた古市楓さん

HP・SNS

ホームページやSNSで、まんが美術館の最新情報を発信中。ぜひご覧ください！(@yunomae_manga)



ホームページ



X (旧Twitter)



Instagram

小学生の部 最優秀作品
『環境汚染のこわさ』中学生の部 最優秀作品
『記憶の彗星』

【小学生の部】

〈最優秀作品〉

古市 楓(湯前小6年=上里3)『環境汚染のこわさ』

《佳作》

古市 彩華(同3年=上里3)『しあわせの作り方』

平川 奏人(同4年=中里2)『手話で伝えよう』

池島 虎ノ助(同4年=上村)『イソギンチャクも生きている』

竹下 音彩(同6年=上里1)『人の命』

〈奨励賞〉

桑原 陸(同5年=下村)『小さな努力でも…?』

福山 凛(同5年=野中田2)『一人ではじめての科学』

松永 茉莉(同5年=野中田3)『努力』

【中学生の部】

〈最優秀作品〉

豊永 碧音(湯前中学校3年=上村)『記憶の彗星』

〈佳作〉

栗原 綾子(同2年=上里2)『正義は必ず勝つということ』

椎葉 京(同3年=下里)『君はどう生きるか』

椎葉 堅壘(同3年=上里1)『真実に向かおうとする意志』

野口 果栗(同3年=上村)『君たちはどう生きるか』

〈奨励賞〉

滝上 暖乃(同1年=下城)『先生と生徒』

有馬 滯(同1年=野中田2)『本心だとしても、偽物だとしても』

竹中 美湖(同1年=馬場)『私のメンタル強化』

河本 悠斗(同2年=中猪)『千里の道も一歩から』

深水 愛華(同3年=瀬戸口)『負けたくない理由?』



多田 颯希 学芸員



中尾 章太郎 学芸員

NEWS 2

◆ 小中学校でマンガ授業開催

7月3日、湯前小・中学校でまんが授業を開催。崇城大学芸術学部デザイン学科准教授の木下裕士さんを講師に「もっと良くなる！まんが的表現」というテーマで「那須良輔風刺漫画大賞」の作品作りに役立つ知識・技術を学びました。

中学校では前半に「風刺漫画・漫画的表現について」の授業が行われ、風刺漫画の成り立ちや漫画表現でよく取り入れられる技法を学びました。後半にはワークシートを使って、那須良輔風刺漫画大賞作品のアイデア出しを行いました。

小学校では前半に「漫画の歴史・数字で見る漫画について」の授業が行われ、日本における漫画文化の歴史を学習。後半は中学校と同様、ワークシートを使って那須良輔風刺漫画大賞作品のアイデア出しを行いました。教室にはアシスタントとして安在さん(崇城大学芸術学部OB)、砂川さん(同学部3年生)も参加。中学校の授業終了後には生徒の皆さんと給食を食べました。

今後も当館では様々なイベントを通じて、漫画文化に親しむことができる機会を充実させていきます。



アシスタントの砂川さんと一緒にマンガを学ぶ中学1年生



日本発祥の「マンガ」の歴史を学んだ

よりぬき りょうすけギャラリー

ユーモアあふれる那須先生の作品を紹介！

故郷の自然は私に豊かな人生観をはぐくんでくれた。十八歳で東京に出たが、故郷での十八年の生活が私の一生を支配しているようである。(中略)或る年の夏の夜、神宮外苑の街灯に集るいろいろな蛾を見ているうちに急に故郷に帰りたくなったこともあった。

那須良輔『漫画家生活50年』
(1985,224頁)

★那須先生の作品画像を無料で利用できます！くわしくはまんが美術館まで問い合わせてください



故 那須 良輔 先生



『いこい』

※『常設展示室』にて展示中(9月まで)

本の世界

今月のおすすめ

中央公民館図書交流棟 ☎0966 (43)2050
【平 日】8:30～17:00
【土日・祝】9:30～17:00

■「？」(はてな)をドキドキ追いかけて、答えに「！」(びっくり)する本を選びました。暑い夏ですが、つい夢中になれる本に出会えるといいですね

殺し屋の営業術



野宮 有(著)
講談社

営業成績第1位、契約成立のためには手段を選ばない凄腕営業マン鳥井。刺殺体を発見し自身も背後から襲われ意識を失う。襲ったのは「ビジネス」として殺害を請け負っていた「殺し屋」だった。常識を覆す、ジェットコースター・ミステリー！

内務省



清水 唯一朗(著)
講談社

現在の警察庁+総務省+国土交通省+厚生労働省+都道府県知事+消防庁…あまりに大きすぎたために、全体像をつかむことができなかった内務省。気鋭の研究者たちが集結し、その歴史から組織・人までがわかる決定版がついに誕生！

トリックアート

図鑑だまし絵



北岡明佳(監)
グループ・コロンプス(文・構)
あかね書房

驚きと不思議がいっぱいの絵本！どっちが大きい？ おなじ色？など、形や色のトリックで実際とは違うものを見せてしまう「だまし絵」がいっぱい！見つけ遊びやクイズなどの考えて遊べる要素もあり、子どもから大人まで楽しめます。

ある星の汽車



森 洋子(著)
福音館書店

絶滅してしまった動物たちを描いた創作絵本。地球を汽車になぞらえたストーリーは「動物が絶滅すること」「人間も動物たちと同じ汽車の乗客で地球に生きる生き物の一員だということ」を改めて考えさせられる作品です。

保健

8月10日は『健康ハートの日』

こころとからだを大切に



8月10日が^{ハート}810と読めることから、この日を「健康ハートの日」とすることを日本心臓財団が提唱しました。皆さんも暑い夏の一日に毎日休みなく働いている心臓を思いやり、健康について考える「こころとからだの休日」を過ごしませんか。

◆生活習慣を見直そう

心臓病は単に高齢によるものだけではなく、生活習慣に原因があるケースも多くみられます。高齢者だけではなく、若者や働き盛りの壮年層にとっても無視できない病気です。

心臓病の危険因子には高血圧・高脂血症・肥満・糖尿病・喫煙などがありますが、これらの危険因子を軽減するには日常生活を見直すことが大切です。心臓病の“心臓”だけでなく、ストレスの増加などの“心”の健康問題も決して軽視することはできません。

◆健康ハート10か条

- ①血圧とコレステロールを正常に(太りすぎ・糖尿病には注意して)
- ②脂肪の摂取は植物性を中心に
- ③食塩は調理の工夫で無理なく減塩(1日6g未満を目標に)
- ④食品は栄養バランスを考えて(1日30食品を目標に)
- ⑤食事の量は運動量とのバランスで。甘いものには要注意。
- ⑥つとめて歩き、適度な運動
- ⑦ストレスは工夫をこらして上手に発散
- ⑧お酒の量は自分のペースでほどほどに
- ⑨タバコは吸わない。頑固に禁煙
- ⑩定期検診わすれずに(毎年一度は健康診断)



参考：公益財団法人 日本心臓財団HP

保健師 山浦 一美

栄養・歯科

新型栄養失調を知っていますか？

「手ばかり」でバランスの良い食事を

新型栄養失調(隠れ栄養失調)は、従来の栄養失調のようにエネルギー不足ではなく、たんぱく質・ビタミン・ミネラルなど特定の栄養素が不足している状態です。外見ではわかりにくく、忙しい生活や食事の偏りの中で進行しやすいのが特徴です。

暑い夏はあっさりした食事になりがち。主食・主菜・副菜を基本として、乳製品や果物を組み合わせると、さらにバランスが整います。

区分	手ばかり	食べる目安量
主食		ごはん・パン・麺類から1食につき1つ選ぶ ※パンは手の厚さ程度
主菜		肉・魚・豆腐・卵から1食につき1つ選ぶ ※肉・魚は手の厚さ程度
乳・乳製品		チーズや牛乳など、1日1種類とる ※チーズは手のひらに乗る大きさ
副菜		緑黄色野菜120g以上、淡色野菜230g以上 両手3杯分※じゃがいもやかぼちゃは、こぶし1つ分
果物		こぶし1つ分 ※りんごなら1玉の半分

環境

ごみを出すときのポイント

1人1人の意識で気持ちよく

リサイクルステーションは、まちの皆さんが利用します。誰もが気持ちよく利用できるように、ご協力をお願いします。ごみの出し方が分からないときは、保健センターへ問い合わせてください。

●缶やペットボトルはきれいに洗って

暑い季節になり、リサイクルステーションの缶やペットボトルの量が増えています。中には中身が汚れているものがあります。リサイクルステーションに出すものはきれいに洗って出しましょう

●有害ごみ置き場に出せるものは「3種類」

有害ごみ置き場には「乾電池(水銀使用のもの・ボタン型・コイン型)」「水銀使用の体温計や温度計」「蛍光灯」の3種類が出せます。有害ごみ置場は「衣類置き場内」にあります

●3切る運動でごみ減量

「食材を使い切る」「料理を食べ切る」「生ごみの水を切る」の3切る運動でごみを減らしましょう。まちのごみ処理に必要な負担金は「ごみの重さ」で決まります。生ごみを出す時には水分を切って軽くしましょう。生ごみ処理容器の購入に係る補助事業もあります(電動型：上限3万円)



○心当たりはありませんか？

▼菓子パンやスナック菓子が食事の代わり

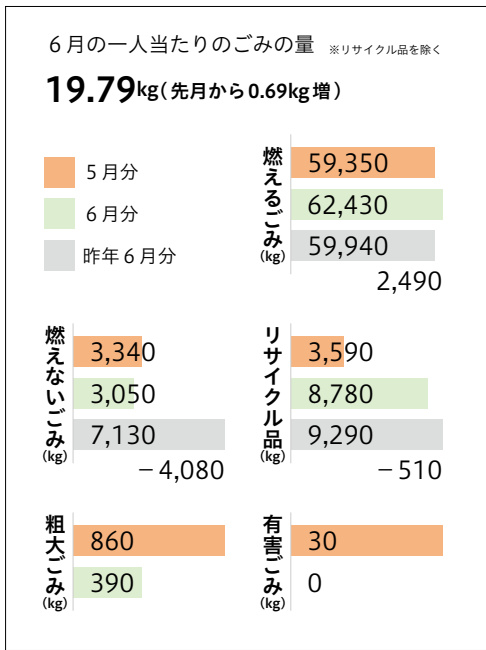
▼パスタやおにぎりだけの食事

▼忙しくて食事を抜く

▼ダイエットで食事量を減らす

食事はバランスよく1日3食食べることが大切。「毎日食べているのに疲れがとれない」「肌荒れや乾燥、抜け毛が気になる」「風邪をひきやすい」などの症状はありませんか？バランスの良い食事を心がけましょう

管理栄養士 田中 朋子



8月の不燃物収集は

6・20日(第1・3水曜日)です

保健福祉課 ☎0966(43)4112

学校が地域を元気にする！地域が学校を元気にする！

地域と学校が協働する活動

こんにちは、
地域学校協働本部です！

調理実習、おいしく完成！

6月4日に湯前小学校6年生の調理実習が開かれ、地域から6人が支援。野菜炒めとスクランブルエッグの2品を作りました。

児童はニンジン・キャベツ・ピーマン・ハムの切り方を、地域の皆さんに教えてもらい準備を進めます。「火が通りにくい材料から炒める」というコツを学びながら、手際良く調理していました。

高橋佳奈さん(上里1)は「スクランブルエッグは色がきれいでとてもおいしく作れた。野菜炒めはニンジンを切るのに苦戦したけれど、手際良く調理ができて良かった」、荒嶽紅華さん(上里1)は「どちらも自分で作るのは初めてで上手できるか不安だったけれど、上手にできて良かった」ととても満足そうでした。

担任の津崎先生からは「地域の皆さんに協力してもらい、スムーズに進めることができた。いつもは野菜を食べない児童も、自分で作った野菜炒めを残さず食べていたので良かった」と話しました。



教わりながら1人ずつスクランブルエッグを作った

2年生がまち探検へ！

楽しく話し、まちを学びながら探検



6月9日に、湯前小学校2年生の児童10人が駅周辺へ探検に出かけました。本授業は、自分たちが住んでいる町にどのような建物やお店があるのかを見つけるために行われたものです。

出発前に児童から「ごみを拾いながら行きたい」と提案！サポートをした地域の皆さんと楽しく話しながら町内を歩きました。探検の途中で、児童らは湯～とぴあにいろいろな物が売っていることを発見！駅周辺にお店が集まっていることにも驚いていました。

神瀬琥翔さん(野中田2)は「湯前駅の周りには、お店がたくさんあることが分かった」、大石愛兜さん(田上)は「とても楽しかった。11月の探検が楽しみ」と探検での発見の喜びと、次回への期待を話しました。

今回の活動で安全のためサポートしてもらった永瀨利恵さん(浜川)、澁谷和子さん(下里)も「子どもたちといろいろな話をしながら歩き、楽しい時間を過ごせた」と話していました。

編集後記

▼今月号は町観光大使、スポンサー契約、各種大会に出場などホットなニュースがたくさん。さまざまな分野で多くの人に『湯前』を知ってもらえる機会です。広報も湯前の名を広める媒体の一つ。湯前の紹介をするときに、広報湯前を見てもらえるように広報作りを頑張ります。

▼全国高校総体への出場を決めた多良木さんの取材に行きました。道場に行くと、部員全員が練習の手を止めて大きな声であいさつ。私も気が引き締まりました。練習後、湯前出身の6人での撮影を依頼。どうやって並ぶ？などと楽しそうに話してポーズを決めてくれました。幼いころから切磋琢磨してきた仲間ならではの雰囲気を感じ、思わず笑みがこぼれました。

▼夏の取材。カメラを構えていると、汗が目につれます。シャッターチャンス時に限って汗がポトリ。シャッターを切るよりも先に目を閉じてしまい、汗と悔しさが滲みました(佳)

婦人会だより

○ボランティアで駅を美しく

6月6日、ボランティア活動で湯前駅舎内の清掃と花壇の除草作業を行いました。9月20日のくま川鉄道全線開通に合わせて実施。早朝からの作業でしたが、通学の高校生と「おはようございます」「行ってらっしゃい」など元気なあいさつを交わし、晴ればれと気持ちの良いボランティア活動ができました。8月にも計画をしたいと思います。



くま川鉄道全線開通に向け、駅舎周辺をきれいに

B&G だより

7月に湯前中学校プールで、湯前小学校・中学校の全学年を対象に水辺の安全教室を開きました！同教室は水辺での事故をなくすため、自分の命を自分で守る方法を体験を通して学ぶものです。

今回は海や川といった水辺に落ちてしまったときの対応や救助方法を学習。ペットボトル浮きやライフジャケット浮きを体験し、水辺での危険性と楽しさを学びました。



ライフジャケットを着て背浮きを体験
『自分の命は自分で守る』ことを学んだ

○郡会員研修に参加しました

6月21日に開かれた、球磨郡地域婦人会の会員研修に参加しました。

研修内容は、東京から講師を招いて「衣類の取扱表示標準化」の講話でした。専門家からくわしい説明を聞き、理解することができました。

2部は弦楽アンサンブル風の演奏でした。クラシックや歌謡曲、ピアノ協奏曲など30分間の演奏。会場も和やかな雰囲気にもまれ、弦楽器の響きを堪能することができました。



婦人会長 苗床 由美

小・中学校で「水辺の安全教室」を開きました

○水辺での事故は身近で起きている

小中学生の水辺の事故は年に200件以上あり、年々増加しています。海や川などの水辺へ行く機会が多くなる夏休み。遊びに行く前に当日の天気や水辺の特徴を確認することも、事故防止につながります。

○もし溺れたり、溺れている人を見つけたら…

- ▼着ている服や靴は脱がない(保温効果・浮力がある)
- ▼慌てずに周りの状況を確認して浮いているものを探す
- ▼近くにいる人に助けを呼ぶ
- ▼川や池での事故は『119番(消防)』へ通報する。
- ▼海での事故は『118番(海上保安庁)』へ通報する。
- ▼絶対に泳いで助けに行かない

B&G 海洋センター 中田 優輝



委嘱状と観光大使の名刺を受け取り「より一層湯前をみんなに知ってもらいたい」と意気込みを話した中原丈雄さん



「湯前」の魅力を伝える

町観光大使に中原丈雄さん

本町はこの度、まちの魅力を広く発信し、観光振興や地域活性化につなげることを目的に『湯前町観光大使』を任命することを決定。第1号として、町内に父の実家があることで縁のある、俳優の中原丈雄さんに委嘱状を交付しました。

委嘱状交付式は6月21日に役場洋会議室で開催。長谷和人町長が中原さんに委嘱状と観光大使の名刺を手渡しました。長谷町長は「日本を代表する名優であり郷土の誇りである中原さんを、観光大使として迎え入れることはこの上ない喜び。まちのありのままの美しさや豊かさを、ぜひ自然体で全国に伝えていただき、まちの応援団長としてお力添えいただきたい」とあいさつ。中原さんは「お力添えできる立場になれることを本当にうれしく思う。より一層、湯前町を知ってもらえるよ

うに、できることを一生懸命やっていきたい」と観光大使としてのまちへの思いを話しました。

「まちの見てほしいところ」として「文明に染まらず昔からのものが地域に残っていることを、まちを訪れる人に感じてほしい。普通の生活をしていると味わえない自然を感じることができる。自然なまちの姿を見てほしい」と話す中原さん。任期は3年間で、今後さまざまな場面でまちをPRしていただきます。

Profile なかはら たけお

映画『囃きの川』『るろうに剣心 最終章 The Beginning』、ドラマ『白い巨塔』『真田丸』など、数々のヒット作に出演。本町でも、くま川鉄道部分運行再開記念イベントや関東ふるさと会でゲスト出演するなど、長く続いていた縁が今回の観光大使への委嘱となった

町民憲章

Town's People Charter

- 一.健康で心豊かなまちをつくりましょう
- 一.平和・勤勉・明朗なまちをつくりましょう
- 一.自然を人を郷土を愛するまちをつくりましょう
- 一.活力があり未来あるまちをつくりましょう

私たちは湯前町民であることに誇りを持ち、豊かで明るく住みよい町にするために町民憲章をここに定めます。



8月の表紙 実りを願って…

6月29日、町内の学童農園で湯前小学校5年生の児童が田植え体験をしました。慣れない土の感触に「うわあ〜!」と思わず声が漏れる場面も。元気に育つことを願いながら苗をていねいに植え付け、秋の収穫を心待ちにしていました。

※くわしくは次号に掲載予定

撮影場所 学童農園(上里1区)